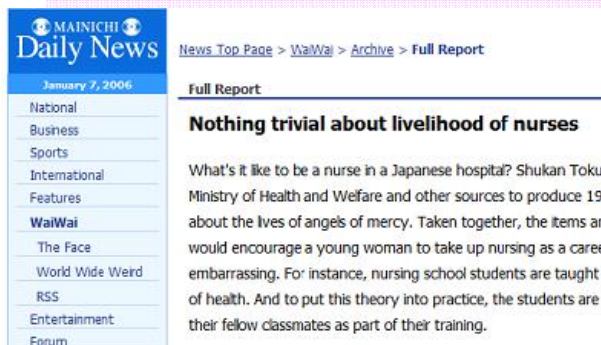


毎日新聞「日本の看護婦は・・・」

- ・日本では看護婦になると一般的に仕事場にバイブレーターを持参し日常的にアナル研修に応じている。
- ・看護婦は売春婦に勝る。



↑実際のDMNWEB画面



↑転載が確認されたロシアの
←ニュースサイト

日本の女性看護師の名誉がこれ以上無いほどに毀損されて世界に真実として伝わっています。

今後ロシアで、いえ、世界の何処ででも日本の看護師だと名乗った場合、相手がどの様な考えを抱くかはあまりに想像にたやすいでしょう。毎日新聞はこの他にも捏造甚だしい下劣な記事を、日本人の風習、風俗であるとして5年以上世界60億人に発信し続けました。

- 例1) 日本の主婦は皆普通にコインランドリーで売春をしている。
- 例2) 食材を性行為をしてから殺して食べるのは日本人の常識である。

なお、毎日新聞は「今後記事については一切責任を負わない」と発表しています。

皆さん、このままで良いと思いますか？

詳細は毎日新聞の英語版サイトがひどすぎる まとめ@wiki
<http://www9.atwiki.jp/mainichiwaiwai/>
携帯QRコードはこちら→



これは毎日新聞英字版MAINICHI Daily News(以下MDN)に実際に掲載されたニュースです。

MDNは月間最大2000万の閲覧数を誇る、最大級のサイトであり、外国人は日本を判断する資料の一つとして見ています。しかしこれはどう見ても

日本の女性看護師を侮辱する為に捏造された記事です。

更に恐ろしいことに、

この記事はロシアのニュースサイトに転載されています。

(和訳)表題”日本の若い看護婦は売春婦に勝る”と毎日新聞デイリーニュース報じる

日本の病院における看護婦の仕事は何に近いか？

厚生労働省の専門家や他の情報筋が“白衣の天使”の生活と仕事に関する情報を分析し、19の色っぽい“瑣末な事”に分類した。

これらの情報を総合的に見ると一つの絵が浮かび上がるが、それは若い女性がとても看護婦を目指す気にはならないだろうと思われるものだ、と毎日新聞社デイリー・ニュースは伝えている。

いくつかの事実は正直混乱している。

例えば、看護学校で学生は、健康のパロメーターだという理由で、肛門を調べることを学ぶが、実際に実習でやってみるそうだ。

クラスメートの肛門を互いに検査し合うのは必修科目である。

“特殊な機器でクラスメートの肛門を拡張して、よく調べるんです。

私たちも見ました。”と28歳の大学卒業生は回顧する。

“すごく嫌だったので、何もかも放り出して家に帰りたくなりました。”

好奇心の強い生徒が集中しなければならない対象は肛門だけではない。

将来看護婦がいつもカバンに様々な大人のオモチャを入れているのは広く知られている。

“いつだったかドクターが私たちと仕事をするときに、バイブレーターを使ったのです。

同時に快感も味わえるぞ、と言いながら”

首都にあるクリニックで勤務する29歳の看護師は言う。

“でも、多くの看護婦がだんだんバイブレーターを使うことに快感を感じ始めました。”

姉妹サイト毎日新聞問題の情報集積Wiki
<http://www8.atwiki.jp/mainichi-matome/>
携帯QRコードはこちら→

